

町家で学ぶ 伝統建築



京都建築専門学校 平成30年度 伝統建築研究科 基礎講座 ご案内

の基礎

現代において、身近な文化財への関心が日に日にたかまっています。あるいは伝統意匠を受け継いだ新しい建築への注目度も増加しています。今後、建築に携わるものとして歴史的な建築の知識は必要不可欠のものとなるでしょう。町家や民家をはじめとして、社寺建築や茶室など、それらの基礎知識を持つことによって、活動の幅が広がることと思われます。

対象は、本校建築科・建築科二部の卒業生、伝統建築研究科入門講座修了生、大学等で日本建築史を受講した人、全国各地で開催されている文化財マネージャーの講習を受講された方です。そして上記と同等以上とみなされる方も対象となります。

内容は、社寺建築の空間や細部意匠、グローバルな視点からの茶室や数寄屋、各地の民家や町家とその防災、木造の耐震構造や伝統構法などです。講義のほか、見学会も行う予定です。

(以前、「基礎教養講座」として週三日行われていた講座をより学びやすくするため、半分に分け、週一日行います。なお、後半部分は次年度前期に「教養講座」として開講する予定です。)

- 期間：10月～2月、
 - 講義：週1回(月) 19:00～21:00 計14回
 - 見学：土または日 計2回
- ・内容等、詳細は裏面



連絡先：京都建築専門学校

〒602-8044 京都市上京区下立売通堀川東入ル東橋詰町174
TEL 075-441-1141 FAX 075-441-7330
<http://kyotokenchiku.ac.jp> info@kyotokenchiku.ac.jp



伝統建築研究科 基礎講座 概要

□講座科目内容・日程予定：

月日	曜日	内容（講義：月曜日 19:00～21:00、見学：土または日曜日昼間）
10月1日		ガイダンス（19:00～19:10）
	1	社寺建築の基礎
10月15日	2	社寺建築の基礎
10月22日	3	社寺建築の基礎
10月29日	4	社寺建築の基礎
11月5日	5	木構造の概要
11月12日	6	木造耐震の基礎
11月19日	7	町家と民家
11月26日	8	町家と民家
12月3日	9	歴史的町並と防災
12月10日	10	古材について
12月17日	11	茶室の基礎
1月21日	12	茶室の基礎
1月28日	13	茶室の基礎
2月4日	14	茶室の基礎
11月10日	1	見学
12月1日	2	見学

*見学の日程は諸般の事情により変更されることもあります。

□講師：桐浴邦夫（本校副校長、建築史家、茶室・数寄屋に関する著作）

北岡慎也（環境事業計画研究所、文化財の保存修理）

中山利恵（京都工芸繊維大学、古材）

金 度源（立命館大学、民家町家の防災）

岩波由佳（龍谷大学等、民家の研究）

浅野清昭（大阪工大等、建築構造に関する多数の著作）

□受講料：40,000円（含見学費）

□募集人数：約20名（先着順で締め切ります、）

□募集期間：2018年8月20日（月）～9月28日（金）

□場所：京都建築専門学校 **よしやまち町家校舎**（講義） 京都市上京区葭屋町通下立売下丸屋町 260

□申し込み：下記の受講申込書に必要事項を記入し FAX、または同内容をメールしてください。

F A X 075-441-7330 e-mail info@kyotokenchiku.ac.jp

2018年度後期

京都建築専門学校 伝統建築研究科			
基礎講座 受講申込書			
フリガナ		生年月日	年 月 日生 満（ ）歳
氏 名		性 別	男 ・ 女
自宅住所	〒		
	TEL（ ）	— FAX（ ）	— e-mail
勤務先又は学校名	名称： 〒		
	TEL（ ）	— FAX（ ）	— e-mail